

相馬
ゆうこの

南千住レポート

まちづくり・
くらしの情報を
届けます



区議団控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎3802-4627
FAX:3806-9246/メール:arajcp@tcn-catv.ne.jp
相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階
☎・FAX:3807-4192

jcp-arakawakugidan.jp/
ツイッター @m1010_yuko
araken-nan.jugem.jp

区役所本庁舎 建て替え検討はくらし優先で

荒川区役所の本庁舎建て替えについて、具体化に向け庁内で検討がすすめられています。建て替え費用は、約200億円と多額の費用が想定され、庁舎機能や建設規模と区民生活とのバランスなど慎重な検討が求められます。



区役所庁舎 竣工から54年

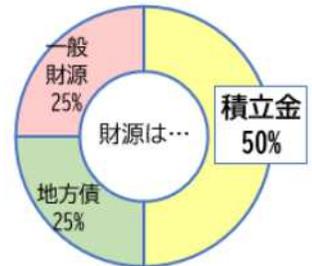
区役所本庁舎は1968（昭43）年に竣工、今年で54年目。区はこれまで、「耐用年数は65年としているものの、大規模改修工事などで80年まで長寿命化が可能」として長寿命化を推進。



2009年の耐震工事15.4億円をはじめ、改修工事等で約38億円を要しています。2019年に建て替えの「早期検討」に踏み出し、内部検討委員会を立ち上げました。庁舎完成から63年目となる2031（令13）年度から建て替え整備をはじめ、65年目になる2033年度に終了・完成させる案を「最短スケジュール」としましたが、具体的な検討はこれからです。

建て替え費用 財源は

費用約200億円の財源については、5割を「基金の積み立て」として、2023年度から予算のうち12.5億円を積み立て、2030年度までに約100億円を積み立てる方向。



残りの5割を「一般財源」と「地方債」をそれぞれ2.5割ずつ

でまかなうとしていますが、過去の公共施設建設では約5割が地方債です。小中学校の建て替えもあり起債を抑えているようですが、費用負担が一部の世代に偏らないよう、地方債の効果的な活用が必要ではないでしょうか。

※地方債とは… 公共施設の建設等のため、必要な資金を国や金融機関など外部から調達する、いわゆる借入金

区民生活 優先の区政を

来年度から
積み立てを始
める方向です

区の方向性	2023年度	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	2034年度
各年度の 予算から支出	0	0	0	0	0	0	2	4	67	67	67	0
積み立て額	12.5	25	37.5	50	62.5	75	87.5	100	67	33	0	0
	(毎年12.5億円ずつ積み立て)								(約33億円ずつ取り崩し)			

※残りは起債でまかなう

(単位：億円)

が、建て替えの財源確保を理由に、その時々に必要な区民サービスに影響をあたえることがあってはなりません。

物価高騰や10月からの社会保障の削減でくらしが疲弊する中、区民生活とこれからの区政運営のあり方が問われています。





「道路沿いのブロック塀が倒れないか心配です」

今年5月頃、7丁目から汐入へ向かう高架下のブロック塀についてご意見を頂いていました。「南千住7丁目のくすりの福太郎前～汐入方面へ向かう通りなのですが、地元民はとても頻繁に使いますがドナウ通りのように整備されず危険な個所が多いです。JR高架下のブロック塀が老朽化し浮いてしまっておりました。5・6丁目側から子ども達が汐入方面へ行く際にはこちらを利用しますが、道がせまいので地震の際など倒れてこないか心配です。何とかならないものではないでしょうか」



ご指摘頂いた道路は、都市計画道路・補助189号線に指定されており、整備対象路線ですが、事業化には至っていません。高架下の隅田川側の土地はJRの所有地で、道路整備の際には区が取得する予定です。現在は、JRが民間事業者に貸し出しているようです。

ブロック塀については、担当課に相談。JRに申し入れて対応を検討とのことでしたが、先日通りかかったら、ブロック塀が金網に改修されていました。時間がかかりましたが、一安心です。民間のブロック塀でも、改善のご相談も頂いています。安全な街へ力を尽くしたい。



省エネ家電の購入費助成が拡大されました

「あらくール！省エネ家電助成事業」の助成限度額が、区内購入は3万円→5万円に、区外購入は1万円→3万円に増額されました。

- ・対象機器：エアコン…統一省エネラベル4つ星以上
冷蔵庫…統一省エネラベル3つ星以上
- ・対象期間：2022年10月1日～2023年1月31日（期間内に購入）
- ・助成率：本体購入費用の1/4



申請は機器購入後、郵送か窓口へ。受付枠は700件ですが、10月7日時点で243件です。

【問合せ】荒川区環境清掃部環境課「省エネ家電助成事業担当」03-5811-6463

〈法律・生活相談〉

11月の定例法律相談日は10日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第二木曜午後6時からですが、平日の午後に法律事務所（北千住）でも可能です。

お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

区立幼稚園・こども園の陳情～本会議でも「趣旨採択」

荒川区立幼稚園とこども園（中・短）の廃止案をめぐる区民から提出された5件の陳情について、10月12日の本会議で採決が行われました。

陳情は、町屋・東日暮里のそれぞれの存続を求めるものが1件ずつ、私立幼稚園で支援の必要な子ども受け入れのための条件整備を求めるものが1件、区立幼稚園・こども園の存続を求めるものが1件、廃止計画の再検討を求めるものが1件です。

「趣旨採択」に 文教子育て支援委
とどまらず採択を 員会の採決では、い
ずれも賛成多数で「趣旨採択」でした。

提出された陳情5件

- ①区立町屋幼稚園の存続を求める陳情
- ②区立幼稚園・こども園の廃園反対、子どもたちの未来を守る区政を希求する陳情
- ③私立幼稚園の支援を必要とする子への対応に関する陳情
- ④区立東日暮里幼稚園の存続に関する陳情
- ⑤荒川区立幼稚園の方向性についての改善と全8園・汐入こども園宣伝の陳情



本会議で日本共産党区議団は「区の計画は見直しが必要」として、すべて「採択」を主張。一方、自民党は「陳情者の気持ちはわかるが基本的に廃止計画はすすめるべき」として「趣旨採択」、公明党は④・⑤について態度表明なく、採決の結果、5件すべて賛成多数で「趣旨採択」となりました。

【各会派の態度】

	①	②	③	④	⑤
自民(10)議長除く	△	△	△	△	△
公明(6)	○	×	△	?	?
共産(6)	○	○	○	○	○
ゆいの会(2)	△	△	△	△	△
次世代あらかわ(2)	△	△	△	△	△
日本創新党(1)	△	△	△	△	△
自由民主の会(1)	?	△	△	△	△
元気クラブ(1)	○	○	○	○	○
維新子育ての会(1)	△	△	△	△	△
立憲民主党(1)	△	△	△	△	△

○…採択

×…不採択

△…趣旨採択

?…表明なし

「拙速」「説明が不十分」 区民からは廃止の是非
区民の声に答えて に関わらず「すすめ方が
拙速」「説明が不十分」と指摘されている中、「陳情者の心情はわかる」としながらも区の計画案推進を事実上容認する曖昧な結果になっています。区民を代表する議会として、区のすすめ方が本当に適切かもっと考えてほしい。



少なくとも教育委員会は、区民の疑問に徹底的に答える機会をつくり丁寧に対応すること、また、区立園が主に受け持ってきた、支援が必要な子どもの受け入れ体制について対策を示すべきです。

「学級編成中止の基準」をなくし、希望する子どもをきちんと受け入れ、廃止計画の見直しこそが必要です。

訂正
です

9月25日付の、区内の75歳以上人口の表に間違いがあり、多数の方からご指摘頂きました。

町屋の男性・女性・合計が入れ替わっており、数が違っていました。正しくは右表です。すみませんでした、ご指摘ありがとうございました。

★区内の75歳以上人口

※【】内は100歳以上数

	男性		女性		合計
	人数	【】	人数	【】	
南千住	2,143	[3]	3,043	[20]	5,186 [23]
荒川	1,700	[4]	2,663	[16]	4,363 [20]
町屋	1,600	[4]	2,508	[14]	4,108 [18]
東尾久	1,355	[2]	2,156	[9]	3,511 [11]
西尾久	1,491	[2]	2,325	[12]	3,816 [14]
東日暮里	1,238	[4]	1,953	[23]	3,191 [27]
西日暮里	907	[2]	1,464	[6]	2,371 [8]
合計	10,434	[21]	16,112	[100]	26,546 [121]



「後期高齢になりヒヤッと…65歳以上の事故、詳細は？」

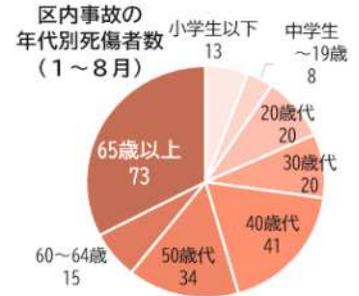
メール頂きました。「10月9日付のレポートで交通事故増加の記事で高齢者の割合が示されたのを読んで、私も後期高齢者となり、最近ヒヤッとしたことが2件ありました。



不注意や横断歩道ではないところでの横断など横着や楽をしてしまう行動があり自分自身で改めようとする時は思いますが、教訓が生かされず忘れてまた繰り返すようです。円グラフで被害者数の6

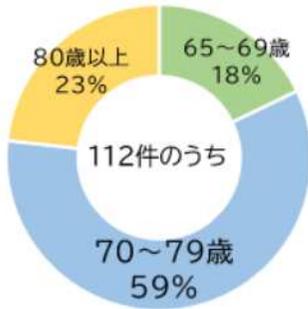
5歳以上が73人とありますが、60代、70代、80代、90代以上と分けるとどんな傾向でしょうか？加害者になる年齢別の割合も教えてください」とご質問です。

10月9日付のレポートでは、今年1～8月の交通事故の死傷者数について、右図のようにお知らせしました。



65歳以上の事故「70代」が6割

あらためて今年1～9月の累計の内訳では、事故総件数236件のうち、約半数の112件に65歳以上の方が関わっています。112件の年代別では、「70代」が66件で約6割、「80代以上」も25件と2割を占めています。



高齢者の過失 交通事故は一方的な加害・被害ではなく、**が6割以上に** それぞれの過失割合の程度が問われます。112件のうち、65歳以上の方の「過失割合が多い」と判断されたのは69件、6割超です。年代問わず注意が必要ですが、高齢者のみなさんも十分気を付けて。

天王公園・浄水場跡地公園整備の準備

天王公園を含む2.8㌔の公園整備が決定されている南千住6丁目の浄水場跡地ですが「その後どうなっているの？」とご質問も。公園整備は2029年目途

ですが、最近、敷地内のヒマラヤ杉がすべて伐採され、さっぱり。本格整備はまだ先ですが、少しずつ準備もすすんでいるようです。一体に整備される天王公園の樹木はどうなるのでしょうか。地元の声をしっかり聞いて計画をすすめてほしい。



6丁目浄水場跡地で伐採

ご意見・ご質問頂きました ○夏が終わったら梅雨の戻りのような日が続いて、季節の変わり目、みなさん、体調にはお気を付けてください。銀杏を頂きました、すぐに調理できるきれいなものです。素盞雄神社の銀杏ではなくて、ちょっと足を延ばして千住大橋を渡ったところの銀杏のものだそうです。秋のおいしいを頂きました。○コツ通りのミニスーパー建設で転出されたお寿司屋さんは、足立市場で営業されているそうです。美味しいお寿司を頂いてきましたと、情報。チェーン店が増えて、地域のさまざまな個店が減っていくのは、寂しい。緊急物価対策が必要。

